

各WGにおける検討概要

1. 駅周辺商店街によるおもてなしの検討WGについて

(1) これまでのWGの検討内容

- ・ 外宮参道において、EV等を電源として活用している姿を見せることにより、外宮参道利用者をもてなすとともにEV等に対する理解を深め利用促進を図ることとした。
- ・ 次のとおり、駅前・参道内・外宮内における活動内容を整理した。

活動場所	活動内容 (案)
伊勢市駅前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅前広場におけるおもてなし活動① (襦ぎのためのおしぼり提供 等) ・ 駅前広場におけるおもてなし活動② (参道内店舗等による試飲・試食提供) ・ 伊勢市駅横の手荷物預かり所内休憩スペースにおける各種情報 (EV等の普及に向けた取組、EV等の特徴・活用方法・各種メリット、伊勢市・伊勢神宮の文化・観光情報 等)
外宮参道内	<ul style="list-style-type: none"> ・ EV等の電源を湯沸かし等に利用したお茶等の提供
外宮前	<ul style="list-style-type: none"> ・ 朝市・伊勢楽市等と連携したEV等の電源利用デモンストラーション (煮沸・加温・保温・照明電源利用等)

(2) 残された課題 (次年度WGでの検討項目イメージ)

- ・ 各活動の実施主体の決定と具体的な活動内容を決定する。
- ・ 必要とする車両の調整、及び費用の負担について検討する。

2. 災害時観光者が安心できる環境づくりWGについて

(1) これまでのWGの検討内容

- ・ 災害時に「電力供給」「人員輸送・物資運搬」が必要な場面におけるEV等の活用方法を検討し、以下のように整理した。

活動場面	活用イメージ (案)
電力供給	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報収集・発信に必要な電力供給 (パソコン、携帯電話等) ・ 小規模の飲食対策に必要な電力供給 (お茶、赤ちゃん用ミルク、軽食等) ・ 救護活動に必要な電力供給 (投光器、AED 等) ・ 水の確保に必要な給水ポンプへの電力供給
人員輸送・物資	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難者の屋内避難所までの移動支援

運搬	<ul style="list-style-type: none"> ・必要物資の調達 ・避難者の救護拠点までの搬送 ・人工透析患者の搬送 ・復旧した交通拠点までの移動支援
----	--

- ・ 必要な取組としては、短期的には、モデル地域にて、ハード面（車両、備品等）及びソフト面（マニュアルの策定、EV 等活用のためのルールづくり、啓発等）の整備を進める。モデル地域での取組の検証結果をふまえ、中長期的に他地域での展開につなげていく。

（２）残された課題（次年度WGでの検討項目イメージ）

- ・ 全市的な仕組みづくりとして、災害時にEV等も含め地域資源を有効活用するための、協定や仕組みづくりを進める。
- ・ モデル地域での取組の実現に向け、啓発やマニュアル作成を進めるとともに、地域における車両確保の可能性も検討する。

3. 観光地伊勢に調和したデザインづくり検討WGについて

（１）これまでのWGの検討内容

- ・ デザインの対象として、まずは、汎用的なシンボルマークを広く募集し決定するとともに、充電設備誘導用看板（ピクトグラム）についてもデザイナーを対象に募集する。また、H26 年度以降は必要に併せデザインを募集する。
- ・ 併せて、デザインコンペを行う上での公募要領の素案を作成した。

<p><公募要領（案）項目></p> <ul style="list-style-type: none"> ○趣旨 ○デザインに反映していただきたい思い ○デザインの活用方法 ○事業スケジュール ○審査について（審査基準、審査委員） ○応募方法等

（２）残された課題（次年度WGでの検討項目イメージ）

- ・ H26 年度にデザイン公募するという前提で、公募要領の作成、デザインコンペの準備・周知・選定などの実施の検討を行う。
- ・ 但し、充電器設置スケジュール等を勘案し、具体的なスケジュールについては、行動計画策定後に検討を行う。